
＜とうほう＞口振W e b 伝送サービス
操作説明書
(全銀ファイル交換型)

2022年11月
株式会社東邦銀行

目次

●はじめに	1
●動作環境	1
●基本的な処理の流れ.....	2
1. ログイン	4
2. メインメニュー.....	6
3. 全銀交換.....	7
3-1. 口座振替依頼データのアップロード	8
3-2. 口座振替結果データの取得	9
4. 全銀ファイル変換機能	11
4-1. データ変換.....	12
4-1-1. CSV→全銀データ	12
(1) パターン登録	13
(2) 変換	15
4-1-2. 全銀データ→CSV	18
(1) パターン登録	19
(2) 変換	21
4-2. マスタ管理	24
4-2-1. 依頼人情報登録	24
4-2-2. 依頼人情報変更・削除	26
4-3. システム管理.....	28
4-3-1. 依頼人情報登録	28
5. その他.....	30
5-1. 委託先企業照会	31
5-2. パスワード変更	32
●付録：よくある質問	33

●はじめに

このたびはくとうほう>口振Web伝送サービスをご契約いただき、誠にありがとうございます。
本取扱説明書では、本サービスの使用方法についてご説明いたします。

●動作環境

本サービスは以下のブラウザ上で動作いたします。

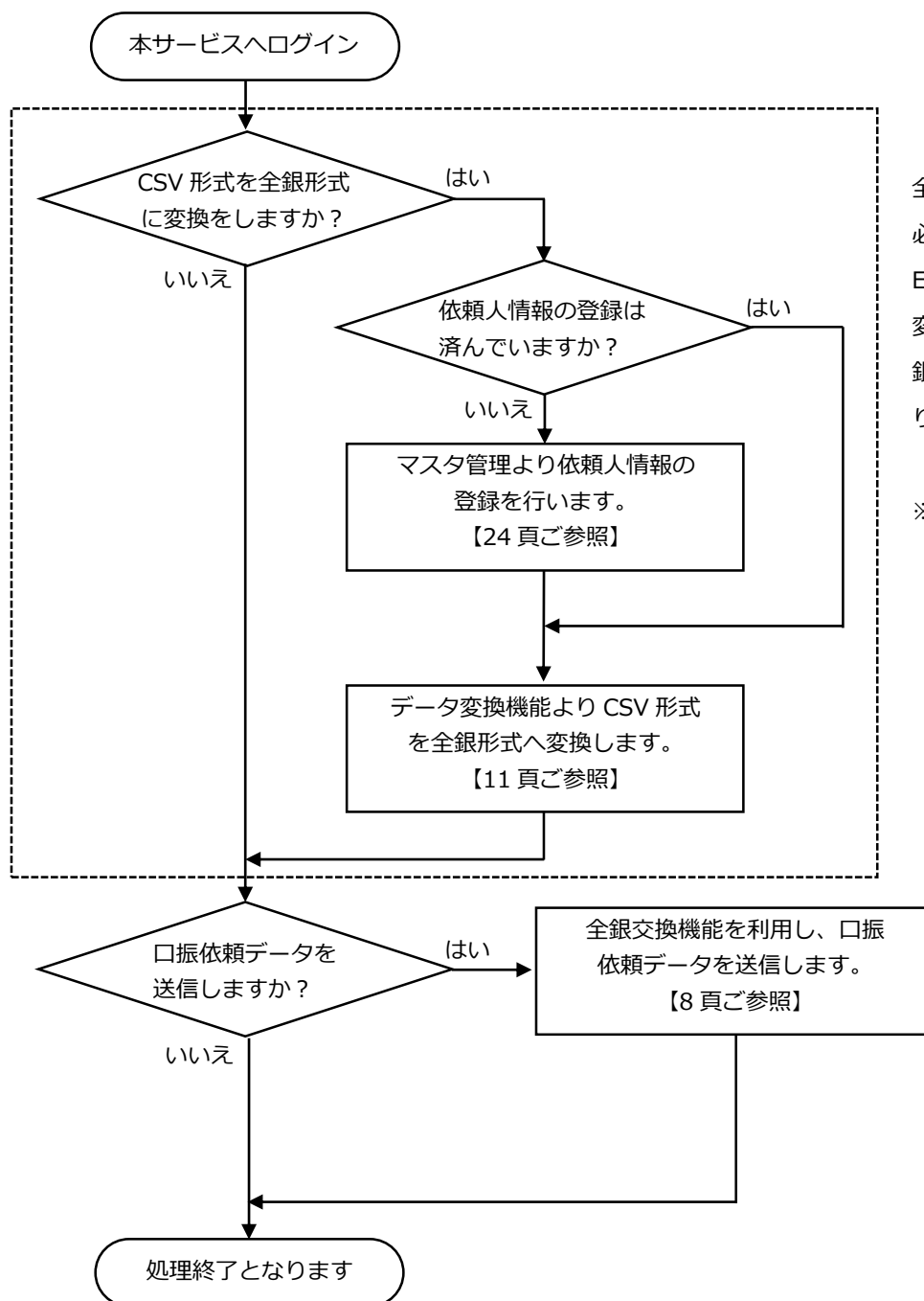
- ・ Microsoft Edge
- ・ Google Chrome
- ・ Mozilla Firefox

上記以外のブラウザについては、動作保証外といたします。

● 基本的な処理の流れ

本サービスにおける基本的な処理の流れを記載いたします。

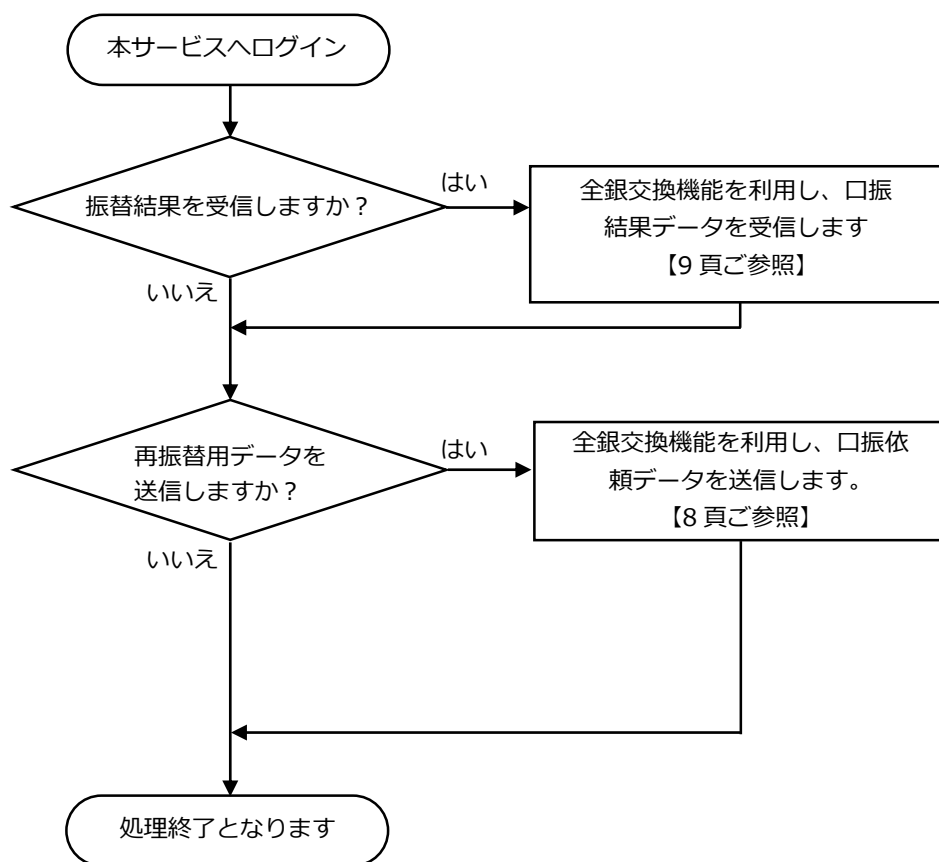
- ① 口座振替依頼データを送信する場合は以下の通りとなります。



【口座振替依頼データについて】
全銀形式に沿ったデータである
必要があります。
EXCEL 等で管理されている場合
変換機能を用いて CSV 形式→全
銀形式データへの変換が必要とな
ります。

※ お客さま自らが全銀形式デー
タを作成可能な場合は、当該
処理は不要となります。

② 口座振替結果データを受信する場合は以下の通りとなります。



※本サービスの利用に関しては、預金者からの「口座振替依頼書」の受入れが必要となります。
口座振替依頼書は振替日の 14 日前までに当行へご提出ください。口座振替依頼書のご提出がない場合、口座振替処理はできませんので、ご注意ください。

1. ログイン

- ① インターネットブラウザを起動し、当行から通知した <とうほう> 口振 Web 伝送サービスの URL (https://www.web-densou.jp/tohobank/) にアクセスしてください。
- ※ 東邦銀行ホームページに「<とうほう> 口振 Web 伝送サービス」へのリンクを掲載しています。クリックしていただくと、ログイン画面が表示されます。

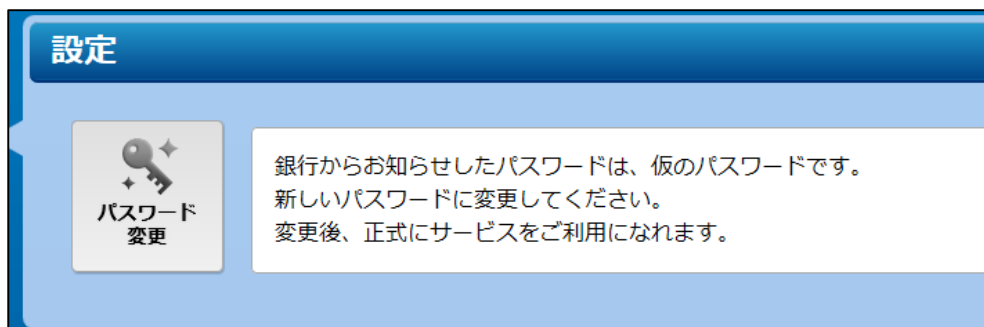


※ 初回利用時

当行から通知したパスワードは、仮パスワードです。

当行から通知したログイン ID と仮パスワードでログイン後、仮パスワードをお客さま任意のパスワードに変更してください。

パスワードの変更方法は、「6. その他（パスワード変更）」を参照してください。



※ 2回目以降の利用時

当行から通知したログイン ID と、お客さまが設定したパスワードでログインしてください。

ログインが完了すると、メインメニュー画面が表示されます。

2. メインメニュー



ボタン名称	概要
全銀交換	全銀フォーマットで作成された口座引落としデータをアップロードします。 また、アップロード済みデータの処理結果を確認することができます。
全銀ファイル変換機能	<ol style="list-style-type: none"> ① データ変換 CSV ファイルからアップロード用の全銀フォーマットのデータを作成することができます。また、全銀フォーマットのデータを CSV に変換することもできます。 ② マスタ管理 依頼人情報の登録を行います。 初回使用時に一度設定いただければ、以降の設定は不要です。 ③ システム管理 データ変換のための環境設定を行います。 初回使用時に一度設定いただければ、以降の設定は不要です。
その他	<ol style="list-style-type: none"> ① 委託先企業照会 システムに登録されているお客さまの情報を確認することができます。 ② パスワード変更 パスワードを変更することができます。

3. 全銀交換

全銀交換 [←メニューへ戻る](#)

振替年月を指定して、検索ボタンをクリックしてください。
前四以前の結果も照会できます。また、範囲を指定しての照会も可能です。

振替年月
 年 月 ~ 年 月

210301_指定された振替年月の範囲には、登録データがありません。

アップロードファイル一覧

[CSV取得]ボタンは、データレコード毎に以下の情報を出力します。
 <銀行名,振替指定日,企業コード,委託先企業名,預金種別,振替結果,振替済件数,振替済金額,振替不能件数,振替不能金額>

振替指定日	ファイル名	状況	振替対象企業	合計件数	合計金額	アップロード日時	結果ファイル	依頼ファイル
アップロード中のファイルはありません								

新しいファイルをアップロード

※同じファイルがアップロードされていないかご確認ください。結果が正しく反映されなくなります。

© Rights Reserved, Copyright © 株式会社/ランテック IMIANTEC 2014

○振替年月による検索

振替年月を指定して、検索ボタンをクリックしてください。
前四以前の結果も照会できます。また、範囲を指定しての照会も可能です。

振替年月
 年 月 ~ 年 月

振替年月を指定して検索ボタンをクリックすることにより、指定した範囲内にアップロードしたファイルの処理結果を確認することができます。

アップロードファイル一覧

[CSV取得]ボタンは、データレコード毎に以下の情報を出力します。
 <銀行名,振替指定日,企業コード,委託先企業名,預金種別,振替結果,振替済件数,振替済金額,振替不能件数,振替不能金額>

振替指定日	ファイル名	状況	振替対象企業	合計件数	合計金額	アップロード日時	結果ファイル	依頼ファイル
令和01年11月15日	11月15日指定日データデモ.txt	アップロード済み	99910000002 99910000003	12件	171,200円	令和01年09月27日 10時02分		<input type="button" value="CSV取得"/> <input type="button" value="削除"/>
令和01年10月02日	10月2日指定日データデモ.txt	送信済み	99910000002 99910000003	12件	171,200円	令和01年09月27日 10時09分		<input type="button" value="CSV取得"/>
平成27年11月19日	交換型デモデータ.dot	受信済み	99910000001	1件	300円	平成27年11月19日 17時20分	<input type="checkbox"/> 取消する	<input type="button" value="結果取得"/> <input type="button" value="CSV取得"/>

←① アップロード済み

←② 送信済み

←③ 受信済み

① アップロード済み

口座振替依頼データを Web 伝送サービスにアップロードした状態。

削除ボタンを押下することで、口座振替の依頼を取り消すことが可能。

② 送信済み

Web 伝送サービスにアップロードされた口座振替依頼データが銀行側に送信済みとなった状態。

送信済みとなった口座振替依頼データは、「取消が不可」となる。

③ 受信済み

振替指定日に口座振替を行った結果が、銀行側から Web 伝送サービスに送信され、結果の確認が可能となっている状態。

結果ファイル取得ボタンを押下することで、口座振替結果をファイルに保存することが可能。

3 - 1 . 口座振替依頼データのアップロード

○口座振替依頼データのアップロード

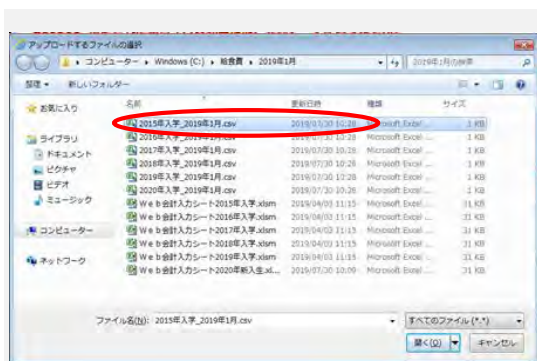
新しいファイルをアップロード

参照 アップロード

全銀ファイル形式で作成された口座振替依頼データを指定して、Web 伝送サービスにアップロードを行います。ファイルのアップロードは「振替指定日の 3 営業日前まで」に行ってください。

※ 依頼データが全銀ファイル形式になっていない場合は、事前に全銀ファイル形式に変換を行ったうえでアップロードしてください。

参照...



- ① 参照ボタンを押下してください。
アップロードするファイルを指定する画面が表示されます。
- ② 全銀ファイル形式で作成された、口座振替依頼データを選択し、開くボタンを押下してください。

新しいファイルをアップロード

参照 アップロード

- ③ 上記②で指定したファイル名が表示されます。
ファイル名に間違いがないことを確認のうえ、アップロードボタンを押下してください。

- ④ アップロードが正常に行われると、「ファイルをアップロードしました。」と画面に表示されます。
また、アップロードファイル一覧に、アップロードしたファイルの情報が表示されます。

振替年月を指定して、検索ボタンをクリックしてください。
前日以前の結果も照会できます。また、範囲を指定しての照会も可能です。

振替年月
令和 1 年 07 月 ~ 令和 1 年 07 月 検索

ファイルをアップロードしました。

アップロードファイル一覧

[CSV取得]ボタンは、データレコード毎に以下の情報を出力します。

<振替年月、振替指定日、企業コード、系別、企業番号、振替対象企業、振替回数、振替金額、振替不成功数、振替不成功率>

振替指定日	ファイル名	状況	振替対象企業	合計件数	合計金額	アップロード日時	結果ファイル	依頼ファイル
令和01年09月02日	CSVtoEB2015年入学_2019年1月.txt	アップロード済み	9991000001	6件	85,600円	令和01年08月19日 11時16分		CSV取得 削除

3-2. 口座振替結果データの取得

(1) 口座振替結果データのダウンロード

- ① ファイル一覧で「状況」が「受信済み」となっているものから口座振替結果を取得することができます。
結果取得ボタンを押下してください。

振替年月を指定して、検索ボタンをクリックしてください。
前回以前の結果も照会できます。また、範囲を指定しての照会も可能です。

振替年月
平成 2 年 11 月 ~ 令和 年 月 検索

アップロードファイル一覧

[CSV取得]ボタンは、データレコード毎に以下の情報を出力します。
<銀行名,振替指定日,企業コード,委託先企業名,預金番名,顧客番号,振替結果,振替件数,振替済金額,振替不能件数,振替不能金額>

振替指定日	ファイル名	状況	振替対象企業	合計件数	合計金額	アップロード日時	結果ファイル	依頼ファイル
令和2年1月27日	交換型デモデータ.dat	受信済み	9991000001	6件	45000円	令和2年1月20日 17時20分	<input type="checkbox"/> 改行する <input checked="" type="button" value="結果取得"/> <input type="button" value="CSV取得"/>	<input type="button" value="CSV取得"/>

- ② ブラウザの画面の下方に次のメッセージが表示されるため、保存 (S) の横の▼を押下して、名前を付けて保存を押下してください。

新しいファイルをアップロード

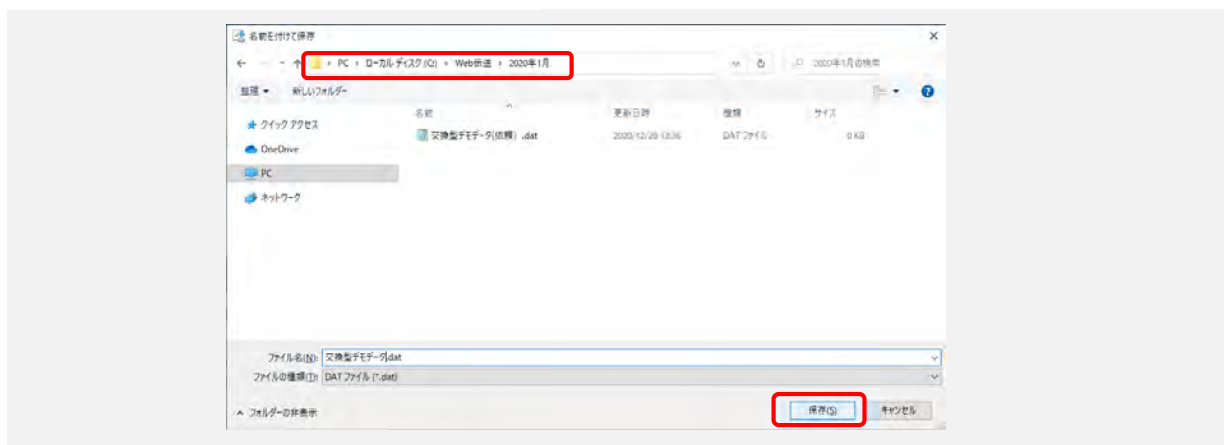
※同じファイルがアップロードされていないかご確認ください。結果が正しく反映されな

参照 アップロード

cs demo3.holantec.co.jp から 交換型デモデータ (480 バイト) を開くか、または保存しますか? ファイルを開く(O) 名前を付けて保存(A) 保存して開く(O)

「名前を付けて保存 (A)」により保存してください。
※「どこに保存したかわからない」といったお問い合わせが多くなっています。

- ③ 名前を付けて保存画面より、依頼データと同じフォルダ（マニュアルだと、「C:¥Web 伝送 ¥ 2020 年 1 月」フォルダ）を選択して、保存ボタンを押下してください。
保存した結果ファイルは、全銀ファイルとなります。

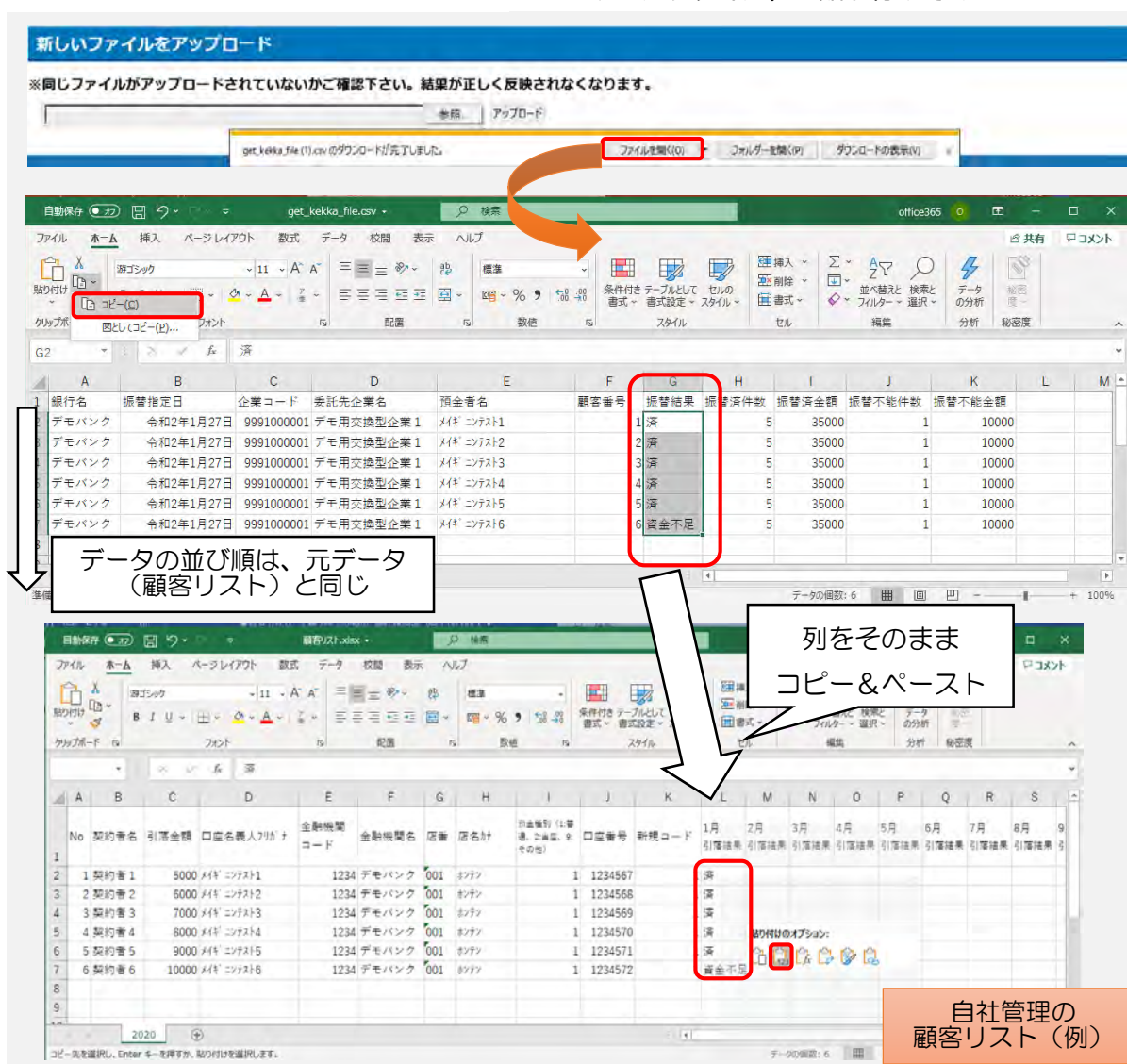


(2) 口座振替結果の CSV 取得（振替結果を EXCEL で開き、自社管理の顧客リストに反映させる方法）

- ① ファイラー一覧で「状況」が「受信済み」となっているものから口座振替結果を EXCEL で閲覧することができます。**CSV 取得**ボタンを押下してください。



- ② ブラウザの画面の下方に次のメッセージが表示されるため、**ファイルを開く (O)**を押下してください。EXCEL ファイルが表示されます。
- ③ EXCEL ファイルで閲覧できる結果データは、データの並び順が、依頼データを作成した元データの顧客リストと同じ並び順となっていますので、「振替結果」の列をコピーして、顧客リスト（マニュアルだとエクセルファイル）に貼り付けてください。

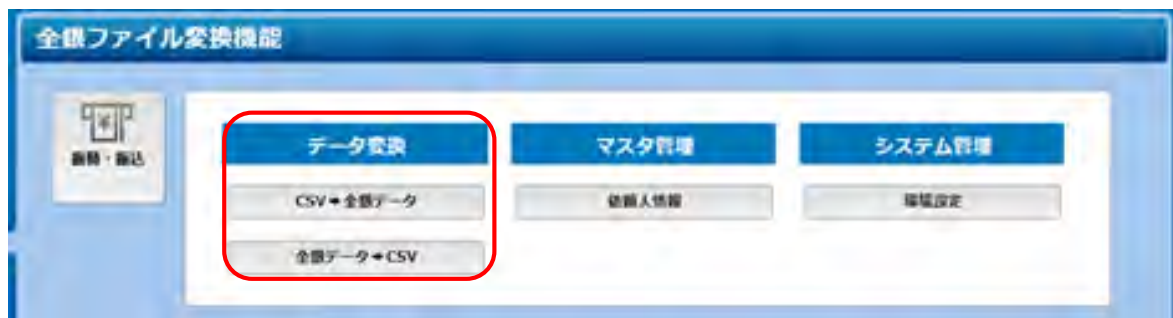


4. 全銀ファイル変換機能



機能	概要
データ変換	
CSV→全銀データ	CSV で作成された口座振替依頼データを、Web 伝送サービスでアップロード可能な全銀データ形式に変換することができます。
全銀データ→CSV	Web 伝送サービスで受信した結果データ等の全銀データ形式ファイルを、Excel 等で読み込み可能な CSV 形式に変換することができます。
マスタ管理	
振込依頼人情報	データ変換で、CSV から全銀データを作成する際の依頼人情報の登録を行います。 この登録は、初回使用時に一度行っていただければ、その後の登録は不要です。
システム管理	
環境設定	データ変換で CSV から全銀データを作成する際の、データの仕様について環境設定を行います。 この設定は、初回使用時に一度行っていただければ、その後の登録は不要です。

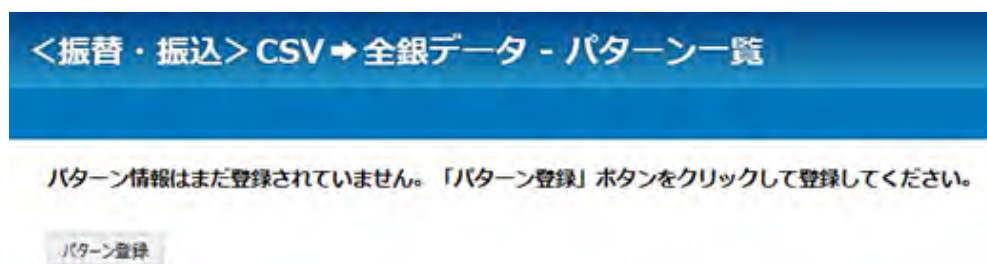
4-1. データ変換



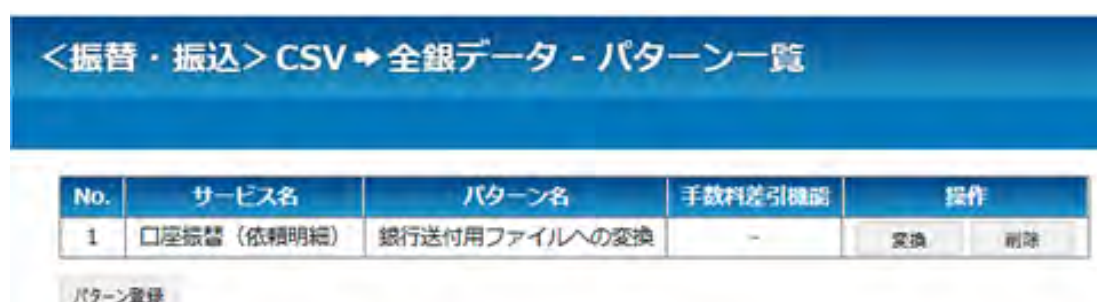
4-1-1. CSV→全銀データ

CSV で作成された口座振替データを、Web 伝送サービスでアップロード可能な、全銀データ形式に変換することができます。

CSV→全銀データボタンを押下すると、【CSV→全銀データ - パターン一覧】画面が表示されます。



初回使用時は、変換パターンが登録されていないので、**パターン登録**ボタンを押下して、変換パターン登録を行います。



登録済の変換パターンがある場合は、使用する変換パターンを選択し、**変換**ボタンを押下して、データの変換を行います。

(1) パターン登録

<振替・振込> CSV ⇨ 全銀データ - パターン登録

印刷

メニューへ戻る

パターン一覧へ戻る

パターン情報

パターン名(*)

サービス名(*)

入力ファイル(*) 行の先頭に「*」を入力すると、その行の変換はスキップされます。[入力例]

項目行(*) 行目

項目関連付け

入力ファイルのレイアウトや項目名を変更した場合は、「入力ファイル読み込み」ボタンをクリックして項目の関連付けを行ってください。

入力ファイル読み込み

「変換元(CSV)」の各項目をドラッグ&ドロップして「関連付け項目」の「変換後(EB項目)」の該当する項目の欄に並べると関連付けができます。
「変換後(EB項目)」の項目数を越えた分は無視されます。

No	変換後(EB項目)	必須	初期値	No	関連付け項目	No	変換元(CSV)
1	引当銀行番号	○		-			
2	引当銀行名	○		-			
3	引当支店番号	○		-			
4	引当支店名	○		-			
5	預金種目	○		-			
6	口座番号	○		-			
7	預金者名	○		-			
8	引当金額	○		-			
9	新種コード	○		-			
10	顧客番号	-		-			

○…必須、△…条件付き必須、-…任意

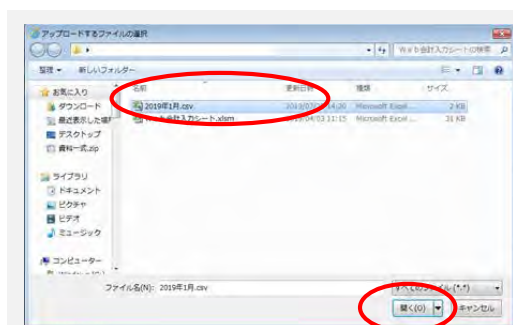
「引当金額」が未設定、もしくは「0」（ゼロ）を設定した場合、その行の変換はスキップされます。

パターン登録

パターン名(*)

サービス名(*)

入力ファイル(*)



- ① パターン名を入力します。
(入力例：銀行送付用ファイルへの変換)
- ② サービス名を選択します。
(「口座振替 (依頼明細)」のみ選択可)
- ③ 入力ファイルを選択します。
参照ボタンを押下してください。
- ④ ファイルアップロード画面が表示されます。
変換元となる CSV ファイルを選択のうえ、開くボタンを押下してください。

項目行(*) 行目

項目関連付け

入力ファイルのレイアウト

入力ファイル読み込み

- ⑤ 上記④で選択したファイルが表示されます。
- ⑥ 項目行番号を入力します。
上記④で選択したファイルの項目行が何行目にあるかを入力してください。
- ⑦ 上記①～⑥の入力が完了しましたら、項目関連付けにある入力ファイル読み込みボタンを押下してください。

No	変換元(CSV)



No	変換元(CSV)
1	引落銀行番号
2	銀行名
3	引落支店番号
4	支店名
5	預金種目
6	口座番号
7	預金者名カナ
8	引落とし金額
9	新規区分

- ⑧ 選択したファイルを読み込み、変換元（CSV）に項目名が表示されます。

No	関連付け項目	No	変換元(CSV)
1	引落銀行番号	2	銀行名
-	-	3	引落支店番号
-	-	4	支店名
-	-	5	預金種目
-	-	6	口座番号
-	-	7	預金者名カナ
-	-	8	引落とし金額
-	-	9	新規区分

- ⑨ 変換元（CSV）の項目名をドラッグし、該当する関連付け項目にドロップしてください。

※ ドラッグ：マウスの左ボタンを押下したまま、項目を移動する。

※ ドロップ：移動する場所でマウスの左ボタンを離す。

- ⑩ 必須項目については、全ての項目の関連付けを行ってください。

関連付けが完了すると、下図のような状態になります。

No	変換元(EB項目)	必須	初期値	No	関連付け項目	No	変換元(CSV)
1	引落銀行番号	△		1	引落銀行番号		
2	引落銀行名	△		2	銀行名		
3	引落支店番号	△		3	引落支店番号		
4	引落支店名	△		4	支店名		
5	預金種目	○		5	預金種目		
6	口座番号	○		6	口座番号		
7	預金者名	○		7	預金者名カナ		
8	引落金額	○		8	引落とし金額		
9	新規コード	○		9	新規区分		
10	顧客番号	-		-	-		

- ⑪ 画面下部にあるパターン登録ボタンを押下してください。

- ⑫ 登録確認のメッセージが表示されます。

OK ボタンを押下することにより、パターン登録が完了します。

パターン登録


 パターンを登録します。よろしいですか？

- ⑬ 登録した情報がパターン一覧に表示されます。以降は、登録されたパターンを使用して、変換をすることができます。

No.	サービス名	パターン名	手数料及引当金	操作
1	口座振替（依頼時短）	銀行送付用ファイルへの変換	-	変換 削除

パターン登録

(2) 变换

<振替・振込>CSV⇒全銀データ - バターン変更

バターン情報

バターン名(*)	<input type="text" value="振付送付用ファイルへの変換"/>		
サービス名	<input type="text" value="口座振替(依頼取組)"/>		
入力ファイル(*)	<input type="text" value=""/>	※行の末尾に「*」を入力すると、その行の変換はスキップされます。[入力例]	
照合行(*)	<input type="text" value="1"/>	行	件

項目関連付け

入力ファイルのレイアウトや項目名を変更した場合は、「入力ファイル読み込み」ボタンをクリックして項目の関連付けを行ってください。

※入力ファイル読み込み

「変換元(CSV)」の各項目をドラッグ&ドロップして「関連付け項目」の「変換後(EIS項目)」の該当する項目の横に並べる事で関連付けができます。
「変換後(EIS項目)」の項目数を越えた分は無視されます。

No	変換元(CSV)	必須	初回値
1	引当銀行番号	<input type="radio"/>	2117
2	引当銀行名	<input type="radio"/>	
3	引当支店番号	<input type="radio"/>	
4	引当支店名	<input type="radio"/>	
5	預金種目	<input type="radio"/>	
6	口座番号	<input type="radio"/>	
7	預金者名	<input type="radio"/>	
8	引当金額	<input type="radio"/>	
9	振替コード	<input type="radio"/>	
10	顧客番号	<input type="radio"/>	-

No	関連付け項目
1	引当銀行番号
2	銀行名
3	引当支店番号
4	支店名
5	預金種目
6	口座番号
7	預金者名カナ
8	引当し金額
9	振替区分
-	

No	変換先(CSV)
-	
-	
-	
-	
-	
-	
-	
-	
-	
-	

---必須、---選択付き必須、---任意

※「引当金額」が未指定、もしくは“0”(ゼロ)を指定した場合、その行の変換はスキップされます。

バターン変更

依頼人・取組日設定

No.	選択	登録内容	依頼人コード	依頼人名	銀行番号	支店番号	用途	口座番号
1	<input checked="" type="checkbox"/>	依頼人事務（デキ）	1234567890	〇〇〇〇	1234	567	商 派	1234567

登録内容 依頼人情報...デキ

依頼人コード 1234567890

依頼人名 〇〇〇〇

銀行番号 1234 銀行名 〇〇〇〇〇〇

支店番号 567 支店名 〇〇〇〇〇〇

預金種目 商 派

口座番号 1234567

取組・開催日(*) 〇〇月 〇〇日

パターン一覧より変換するパターンを選択すると、上記画面が表示されます。

項目行(*) 1 行目

- 項目関連付け**

入力ファイルのレイアウトや項目名を変更した場合は、「入力ファイル読み込み」ボタンをクリックして項目の関連付けを行ってください。

入力ファイル読み込み

「変換元(CSV)」の各項目をドラッグ＆ドロップして「関連付け項目」の「変換後(EB項目)」の該当する項目の端に並べる事で関連付けができます。
「変換後(EB項目)」の項目数を超えた分は無視されます。

No	変換後(EB項目)	必須	初期値	No	関連付け項目	No	変換元(CSV)
1	引落銀行番号	△		1	引落銀行番号	-	
2	引落銀行名	△		2	銀行名	-	
3	引落支店番号	△		3	引落支店番号	+	
4	引落支店名	△		4	支店名	-	
5	預金種目	○		5	預金種目	-	
6	口座番号	○		6	口座番号	-	
7	預金者名	○		7	預金者名カナ	-	
8	引落金額	○		8	引落し金額	+	
9	新規コード	○		9	新規区分	-	
10	顧客番号	-		-			

○…必須、△…条件付き必須、-…任意

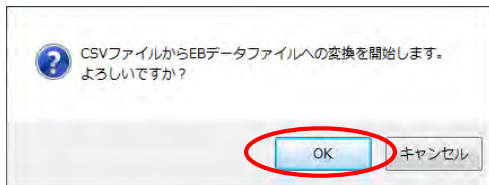
※「引落金額」が未設定、もしくは「0」（ゼロ）を設定した場合、その行の変換はスキップされます。

パターン変更

⑧ 依頼人・取組日設定情報を選択、および入力してください。

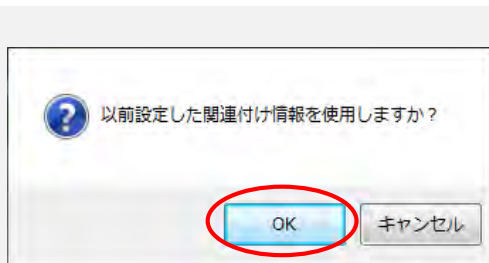
依頼人情報は【マスタ管理】の『依頼人情報』で登録した情報が表示されます。

⑨ **変換開始** ボタンを押下してください。



⑩ 変換開始の確認メッセージが表示されます。

OK ボタンを押下することにより、変換が開始されます。



⑪ 確認メッセージが表示された場合は、**OK** ボタンを押下してください。



⑫ 変換結果が表示されます。

件数および金額に間違いがないことを確認してください。

間違いがなければ、**変換結果ファイルをダウンロードする** ボタンを押下してください。

⑬ 変換結果ファイルをお客さま指定の場所に保存してください。

なお、ファイルの保存方法は、ご利用のブラウザによって異なります。

4-1-2. 全銀データ→CSV

全銀データ形式のデータを、Excel 等で読み込み可能な CSV 形式に変換することができます。

全銀データ→CSV ボタンを押下すると、【全銀データ→CSV - パターン一覧】画面が表示されます。

※ 注意事項

FD や DVD による口座振替を行っていた場合、当該振替依頼で使用していたデータは、そのままでは Web 伝送サービスで使用できない場合があります。

その際は、全銀データ→CSV を使用して一度 CSV ファイルを作成した後、4-1-1. CSV→全銀データを使用して Web 伝送サービスにて使用可能な全銀データを作成する必要があります。

<振替・振込> 全銀データ→CSV - パターン一覧

パターン情報はまだ登録されていません。「パターン登録」ボタンをクリックして登録してください。

パターン登録

初回使用時は、変換パターンが登録されていないので、**パターン登録** ボタンを押下して、変換パターン登録を行います。

<振替・振込> 全銀データ→CSV - パターン一覧

No.	サービス名	パターン名	操作	
1	口座振替（依頼明細）	口座振替結果出力	変換	削除

パターン登録

登録済の変換パターンがある場合、**変換** ボタンを押下して、データの変換を行います。

(1) パターン登録

<振替・振込>全銀データ→CSV - パターン登録
[←メニューへ戻る](#)

印刷
[パターン一覧へ戻る](#)

パターン情報

パターン名(*)

受領したファイル(CSV)に変換

サービス名(*)

口座振替 (結果明細)

抽出項目の選択

「変換元(EB項目)」より抽出したい項目をドラッグ&ドロップして「抽出EB項目(CSV)」に並べてください。

レコード種別

ヘッダー

レコード種別	No	変換元(EB項目)	レコード種別	No	抽出EB項目(CSV)
ヘッダー	1	データ区分			
ヘッダー	2	種別コード			
ヘッダー	3	コード区分			
ヘッダー	4	委託者コード			
ヘッダー	5	委託者名			
ヘッダー	6	引落日			
ヘッダー	7	取引銀行番号			
ヘッダー	8	取引銀行名			
ヘッダー	9	取引支店番号			
ヘッダー	10	取引支店名			
ヘッダー	11	預金種目			
ヘッダー	12	口座番号			
ヘッダー	13	ダミー			

パターン名(*)

受領したファイル(CSV)に変換

サービス名(*)

口座振替 (結果明細)

レコード種別

データ

レコード種別	No	変換元(EB項目)	レコード種別	No	抽出EB項目(CSV)
データ	1	データ区分	データ	2	取引銀行番号
データ	3	取引銀行名			
データ	4	取引支店番号			
データ	5	取引支店名			
データ	6	ダミー			
データ	7	預金種目			
データ	8	口座番号			
データ	9	預金者名			
データ	10	口座名義			
データ	11	種別コード			
データ	12	振替コード			
データ	13	振替結果コード			
データ	14	ダミー			

① パターン名を入力します。
(入力例：全銀→CSV 変換)

② サービス名を選択します。
(「口座振替 (結果明細)」を選択)

③ レコード種別を選択します。
(「データ」を選択)

④ 変換元 (EB 項目) の項目名をドラッグし、該当する抽出 EB 項目 (CSV) にドロップしてください。

※ ドラッグ：マウスの左ボタンを押下したまま、項目を移動する。

※ ドロップ：移動する場所でマウスの左ボタンを離す。

レコード種別	No	変換元(EB項目)	レコード種別	No	抽出EB項目(CSV)
データ	1	データ区分	データ	2	取引銀行番号
データ	6	ダミー	データ	3	取引銀行名
データ	12	振替コード	データ	4	取引支店番号
データ	14	ダミー	データ	5	取引支店名
			データ	7	預金種目
			データ	8	口座番号
			データ	9	預金者名
			データ	10	口座名義
			データ	11	種別コード
			データ	13	振替結果コード

⑤ 抽出が必要な項目の選択が完了すると、左図のような状態になります。

(左図はあくまでも一例)

⑥ 画面下部にあるパターン登録ボタンを押下してください。



⑦ 登録確認のメッセージが表示されます。

OK ボタンを押下することにより、パターン登録が完了します。

<振替・振込> 全銀データ→CSV - パターン一覧

No.	サービス名	パターン名	操作	
1	口座振替（依頼明細）	口座振替結果出力	変換	削除

⑧ 登録した情報がパターン一覧に表示されます。

以降は、登録されたパターンを使用して、変換することができます。

(2) 変換

<振替・振込> 全銀データ + CSV - パターン変更
[← メニューへ戻る](#)

[印刷](#)
[パターン一覧へ戻る](#)

パターン情報

パターン名	全銀データ + CSV へ変換
サービス名	口座振替 (依頼明細)

抽出項目の選択

「変換元(EB項目)」より抽出したい項目をドラッグ&ドロップして「抽出EB項目(CSV)」に並べてください。

レコード種別
☒ ヘッダー

レコード識別	No	変換元(EB項目)
ヘッダー	1	データ区分
ヘッダー	2	種別コード
ヘッダー	3	コード区分
ヘッダー	4	委託者コード
ヘッダー	5	委託者名
ヘッダー	6	引落日
ヘッダー	7	取引銀行番号
ヘッダー	8	取引銀行名
ヘッダー	9	取引支店番号
ヘッダー	10	取引支店名
ヘッダー	11	預金種目
ヘッダー	12	口座番号
ヘッダー	13	ダミー

レコード識別	No	抽出EB項目(CSV)
データ	2	引落銀行番号
データ	3	引落銀行名
データ	4	引落支店番号
データ	5	引落支店名
データ	7	預金種目
データ	8	口座番号
データ	9	預金者名
データ	10	引落金額
データ	11	振替コード
データ	13	振替結果コード

[パターン変更](#)

変換対象

使用できる入力ファイルの拡張子は次の通りです。 (「txt」「text」「dat」「data」)
ファイルを1つ以上指定してください。

入力ファイル1	<input type="text"/>	参照
入力ファイル2	<input type="text"/>	参照
入力ファイル3	<input type="text"/>	参照
入力ファイル4	<input type="text"/>	参照
入力ファイル5	<input type="text"/>	参照

[変換実行](#)

パターン一覧より変換するパターンを選択すると、上記画面が表示されます。

パターン名(*) 受信したファイルをCSVに変換

サービス名(*) 口座振替 (結果明細) ▼

① 選択したパターン名が表示されます。

② 選択したパターンのサービス名が表示されます。

③ 選択したパターンの項目関連付けの情報が表示されます。

内容の変更は行わないでください。

抽出項目の選択

「変換元(EB項目)」より抽出したい項目をドラッグ&ドロップして「抽出EB項目(CSV)」に並べてください。

レコード種別 [データ] ▼

レコード種別	No	変換元(EB項目)
データ	1	データ区分
データ	6	ダミー
データ	12	顧客番号
データ	14	ダミー

レコード種別	No	抽出EB項目(CSV)
データ	9	預金者名
データ	2	引落銀行番号
データ	3	引落銀行名
データ	4	引落支店番号
データ	5	引落支店名
データ	7	預金種目
データ	8	口座番号
データ	10	引落金額
データ	11	新規コード
データ	13	振替結果コード

変換対象

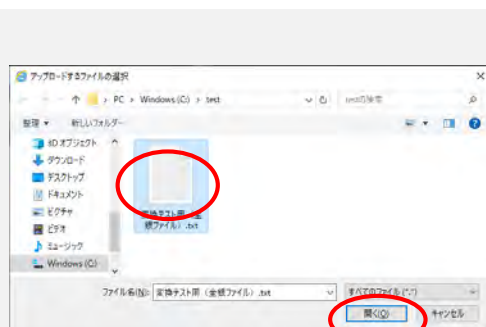
使用できる入力ファイルの拡張子は次の通りです。 (「txt」「text」「dat」「data」)
ファイルを1つ以上指定してください。

入力ファイル1	<input type="text"/>	参照...
入力ファイル2	<input type="text"/>	参照...
入力ファイル3	<input type="text"/>	参照...
入力ファイル4	<input type="text"/>	参照...
入力ファイル5	<input type="text"/>	参照...

④ 入力ファイルを選択します。

参照ボタンを押下してください。

※ 入力ファイルは複数選択することができます。



⑤ ファイルのアップロード画面が表示されます。

変換元となるファイルを選択し、開くボタンを押下してください。

変換対象

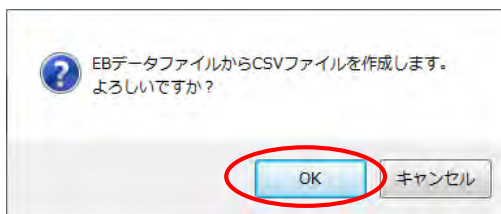
使用できる入力ファイルの拡張子は次の通りです。 (「txt」「text」「dat」「data」)
ファイルを1つ以上指定してください。

入力ファイル1	C:\test\変換テスト用 (全額ファイル).txt	参照...
入力ファイル2	<input type="text"/>	参照...
入力ファイル3	<input type="text"/>	参照...
入力ファイル4	<input type="text"/>	参照...
入力ファイル5	<input type="text"/>	参照...

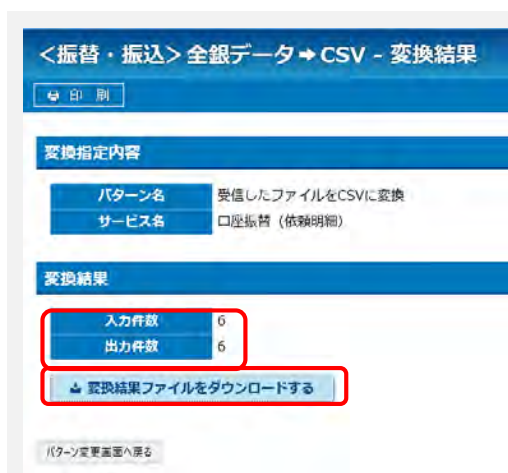
⑥ 選択したファイル名が表示されます。

変換開始

⑦ 変換開始ボタンを押下してください。



- ⑧ ファイル作成の確認メッセージが表示されます。
OK ボタンを押下することにより、変換が開始されます。



- ⑨ 変換結果が表示されます。
 件数および金額に間違いがないことを確認してください。
 間違いがなければ、**変換結果ファイルをダウンロードする** ボタンを押下してください。

- ⑩ 変換結果ファイルをお客さま指定の場所に保存してください。
 なお、ファイルの保存方法は、ご利用のブラウザによって異なります。

4-2. マスタ管理



4-2-1. 依頼人情報登録

依頼人情報の登録を行います。

ここで登録した依頼人情報はデータ変換『CSV→全銀データ』にて使用します。

<振替・振込> 依頼人情報

<振替・振込> 依頼人情報編集

(*)は必須項目です。

登録内容	<input type="text"/>
依頼人コード(*)	<input type="text"/>
依頼人名(*)	<input type="text"/>
銀行番号(*)	<input type="text"/>
銀行名	<input type="text"/>
支店番号(*)	<input type="text"/>
支店名	<input type="text"/>
預金種目(*)	<input type="text"/>
口座番号(*)	<input type="text"/>

クリア 登録

登録内容	テスト作成
依頼人コード(*)	1234567890
依頼人名(*)	イイニ2
銀行番号(*)	1234
銀行名	
支店番号(*)	567
支店名	
預金種目(*)	普通
口座番号(*)	7654321

クリア 登録

① 登録内容を入力します。

② 依頼人コード（委託者コード 10 桁）を入力します。

③ 依頼人名（委託者名）を半角カタカナで入力します。

④ 銀行番号（4 桁）を入力します。

⑤ 銀行名を半角カタカナで入力します。

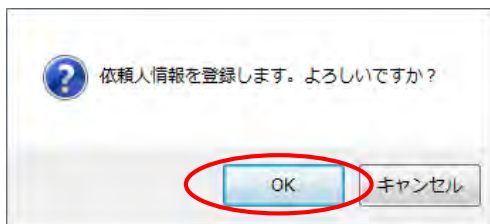
⑥ 支店番号（3 桁）を入力します。

⑦ 支店名を半角カタカナで入力します。

⑧ 預金種目を選択します。

⑨ 口座番号（7 桁）を入力します。

⑩ 全ての項目の入力が完了したら、登録ボタンを押下してください。



- ⑪ 登録確認のメッセージが表示されます。
OK ボタンを押下することにより、パターン登録が完了します。

<振替・振込> 依頼人情報一覧

No.	選択	登録内容	依頼人コード	依頼人名称	銀行種別	支店番号	種別	口座番号
1	<input type="radio"/>	依頼人情報_デモ	1234567890	イイコ1	1234	567	普通	1234567
2	<input type="radio"/>	平素も内訳	1234567890	イイコ2	1234	567	普通	7654321

<振替・振込> 依頼人情報編集

<振替・振込> 依頼人情報を登録しました。

- ⑫ 登録が正当に行われると、登録した依頼人情報と合わせ、**<振替・振込> 依頼人情報を登録しました。**と表示されます。
エラーがある場合は、ここにエラー内容が表示されますので、補正のうえ⑩より行ってください。

4-2-2. 依頼人情報変更・削除

依頼人情報の変更・削除を行います。

<振替・振込> 依頼人情報一覧

No.	選択	登録内容	依頼人コード	依頼人名	銀行番号	支店番号	種目	口座番号
1	<input type="radio"/>	依頼人情報_デモ	1234567890	行仁1	1234	567	普通	1234567
2	<input type="radio"/>	テスト作成	1234567890	行仁2	1234	567	普通	7654321

<振替・振込> 依頼人情報編集

(*)は必須項目です。

登録内容	<input type="text"/>
依頼人コード(*)	<input type="text"/>
依頼人名(*)	<input type="text"/>
銀行番号(*)	<input type="text"/>
銀行名	<input type="text"/>
支店番号(*)	<input type="text"/>
支店名	<input type="text"/>
預金種目(*)	<input type="text" value="普通"/>
口座番号(*)	<input type="text"/>

クリア

登録

No.	選択	登録内容	依頼人コード	依頼人名
1	<input checked="" type="radio"/>	依頼人情報_デモ	1234567890	行仁1
2	<input type="radio"/>	テスト作成	1234567890	行仁2

① 依頼人情報の変更する行を選択します。

※ 行上でマウスの左クリックを行うか、**選択ボタン**を押下することで、行選択となります。

② ①で選択した行が反転し、依頼人情報編集欄に該当する情報が展開となります。

※ 誤った行を選択した場合は、**クリア**ボタンを押下することで、未選択となります。

<振替・振込> 依頼人情報一覧

No.	選択	登録内容	依頼人コード	依頼人名	銀行番号	支店番号	種目	口座番号
1	<input checked="" type="radio"/>	依頼人情報_デモ	1234567890	行仁1	1234	567	普通	1234567
2	<input type="radio"/>	テスト作成	1234567890	行仁2	1234	567	普通	7654321

<振替・振込> 依頼人情報編集

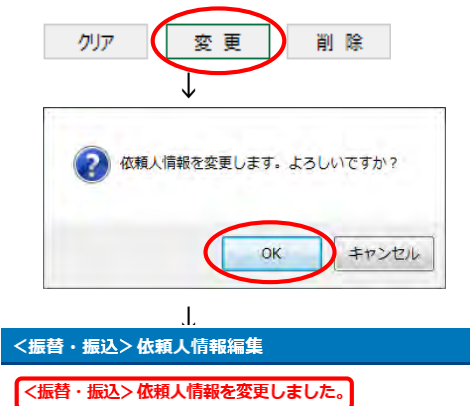
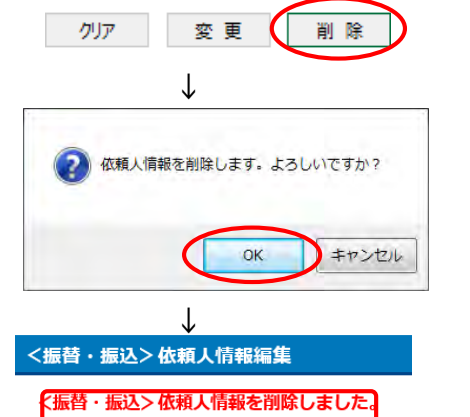
(*)は必須項目です。

登録内容	依頼人情報_デモ
依頼人コード(*)	1234567890
依頼人名(*)	行仁1
銀行番号(*)	1234
銀行名	デモン1
支店番号(*)	567
支店名	デモン1
預金種目(*)	普通
口座番号(*)	1234567

クリア

変更

削除

<p>【変更の場合】</p>  <p><振替・振込> 依頼人情報編集</p> <p><振替・振込> 依頼人情報を変更しました。</p>	<p>③ 内容を修正後、変更ボタンを押下することで、依頼人情報が変更となります。</p>
<p>【削除の場合】</p>  <p><振替・振込> 依頼人情報編集</p> <p><振替・振込> 依頼人情報を削除しました。</p>	<p>④ 削除ボタンを押下することで依頼人情報が削除となります。</p>

4-3. システム管理



4-3-1. 依頼人情報登録

全銀データ作成のための環境設定を行います。

<振替・振込> 環境設定 [←メニューに戻る](#)

31文字以上の文字列編集

明細行チェックにおいて受取人名もしくは預金者名で31文字以上のデータ編集を認めるかどうかを指定します。
「認める」を選択した場合、31文字以降はカットします。

☒ 認めない ☐ 認める

文字列チェック仕様

項目内容が「数字のみ」なのか、「英数カナ」なのかを指定します。

給与/賞与振込：社員番号・所属コード

☒ 数字のみ ☐ 英数カナ

総振（EDI情報なし）：顧客コード1・2

☒ 数字のみ ☐ 英数カナ

預金口座振替：顧客番号

☒ 数字のみ ☐ 英数カナ

改行コード編集

出力データを改行コード付で出力するかどうかを指定します。

☒ 付加する ☐ 付加しない

[戻る](#)

All Rights Reserved, Copyright © 株式会社バロンテック BALANTEC 2014.

31文字以上の文字列編集

明細行チェックにおいて受取人名もしくは預金者名で31文字以上のデータ編集を認めるかどうかを指定します。
「認める」を選択した場合、31文字以降はカットします。

☒ 認めない ☐ 認める

給与/賞与振込：社員番号・所属コード

☒ 数字のみ ☐ 英数カナ

総振（EDI情報なし）：顧客コード1・2

☒ 数字のみ ☐ 英数カナ

預金口座振替：顧客番号

☒ 数字のみ ☐ 英数カナ

① 31文字以上の文字列編集

「認めない」または「認める」より選択します。

② 「数字のみ」または「英数カナ」より選択します。

③ 「数字のみ」または「英数カナ」より選択します。

④ 「数字のみ」または「英数カナ」より選択します。

改行コード編集

出力データを改行コード付で出力するかどうかを指定します。

☒ 付加する ☐ 付加しない

保存

保存しました。

[環境設定画面へ戻る](#)

⑤ 改行コードを「付加する」または「付加しない」より選択します。

⑥ 設定が完了したら、**保存**ボタンを押下してください。

⑦ 保存終了のメッセージが表示されます。

5. その他



機能

委託先企業照会
パスワード変更

概要

お客さま（委託者）の情報を確認することができます。
パスワードを変更します。

5 - 1 . 委託先企業照会

委託先企業照会		← メニューへ戻る																							
 印 刷																									
委託先企業情報																									
サービス区分	全銀ファイル交換型																								
企業コード	9991000001																								
委託先企業名カナ	デモ用交換型企業 1																								
委託先企業名	デモ用交換型企業 1																								
指定月情報	<table><thead><tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th></tr></thead><tbody><tr><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr></tbody></table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12														
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
指定日	15日																								
休日区分	前営業日																								
振替開始日	平成27年11月																								
取りまとめ店	101 本店																								
振替手数料請求区分	全件																								
振替手数料単価	100円																								
振替手数料税区分	外税																								
子グループ企業																									
メールアドレス1	demo1@demo.jp																								
メールアドレス2																									
メールアドレス3																									

All Rights Reserved, Copyright c 株式会社バランテック BALANTEC. 2014

5 - 2 . パスワード変更

パスワード変更

← メニューへ戻る

以下のパスワードを入力し、変更ボタンをクリックしてください。
※パスワードは、英数字8以上で入力してください。

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード (確認)

パスワード変更

<div>現在のパスワード</div> <input type="password"/>	① 現在のパスワードを入力してください。
<div>新しいパスワード</div> <input type="password"/>	② 新しいパスワードを入力してください。
<div>新しいパスワード (確認)</div> <input type="password"/>	③ 上記②で入力した新しいパスワードをもう一度入力してください。
<div>パスワード変更</div>	④ 入力が完了したらパスワード変更ボタンを押下してください。

●付録：よくある質問

パスワードを忘れた

- メールアドレスを届出済みの場合
ID と当行に届出のメールアドレスにより、パスワードの再発行が出来ます。
ログインページの「パスワードをお忘れになった場合はこちら」から手続きを進めてください。
- メールアドレスを届け出していない場合
当行のお問い合わせ窓口までご連絡ください。
- 仮パスワードは郵送でお知らせいたします。

ID を忘れた

お取引店またはお問い合わせ窓口までご連絡ください。

パスワードを間違えた場合、どうなるのか

パスワードを10回連続で間違えた場合、30分間当該IDによる操作ができなくなります。
30分経過後、再度操作をお願いいたします。

振替不能先に対して再振替したい

振替不能先から再振替を行う全銀ファイルを作成のうえ、本サービスに登録してください。

口座振替依頼データの登録時限、および結果データの取得時限が知りたい

口座振替依頼データの登録については、振替指定日の3営業日前21時迄に完了する必要があります。
口座振替結果データの取得については、振替指定日の2営業日後の9時以降に参照可能となります。

口座振替済資金の入金方法、および入金時限が知りたい

最短で翌営業日に御社ご指定口座に口座振替依頼データ毎に合算で入金となります。
なお、当行所定の取扱手数料および消費税相当額は、口座振替済資金より差し引きとなりますので、取扱手数料を預金者にご負担いただく場合は、振替金額に取扱手数料および消費税相当額を加算してください。

全銀形式に変換する CSV 形式の必須項目が知りたい

変換元となる CSV 形式については、以下の 7 項目が必須となります。

1. 引落銀行番号 (「XXXX」固定となります)
2. 引落支店番号 (3 桁の数値となります)
3. 預金種目 (「1:普通預金」「2:当座預金」「3:納税準備預金」「9:その他」(※)の何れかを設定します)
4. 口座番号 (最大 7 桁の数値となります)
5. 預金者名 (カナ氏名となります)
6. 引落金額 (数値となります)
7. 新規コード (「1:新規」「2:変更」「0:その他」の何れかを設定します)

※ 1～3 以外の場合、当該コードを入力します。
但し、当該コードを入力した場合は、口座振替は不能となります。

各項目は全角・半角の制限はございません（全角で入力されても半角へ自動的に変換が行われます）。

金額については、カンマ付きであっても、自動的に変換が行われます。

変換元となる CSV 形式については、上記 7 項目が必須となります（新規コードが無い場合は追加願います）。

上記 7 項目を満たした項目行が必須となります（各項目名は上記と一致していなくとも大丈夫です）。

金額等を誤ったので取り消しをしたい

■振替指定日の 3 営業日前 21 時迄

お客さまご自身で登録データの取り消しが可能です。

「3. 口座振替（3-1-2. 登録結果）」をご覧くださいながら取消処理を行ってください。

申請を行ったメールアドレスを変更したい

お取引店までご連絡ください。

お問い合わせ先

<東邦> E B ヘルプデスク 0120-32-1040

受付時間／平日 午前 9 時 00 分 ～ 午後 6 時 00 分

（土・日・祝日を除きます）